

2015年11月10日(火)

## 当社の佐川三千男社員が「卓越した技能者(現代の名工)」に選出され 厚生労働大臣表彰を受ける

株式会社協和エクシオ

株式会社協和エクシオ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:小園文典)では、光ファイバケーブルの敷設をはじめとする情報通信ネットワーク構築において、高品質の工事を提供するための技術力の強化・向上ならびに人材育成に取り組んでいます。このたび、当社中央技術研修センタ所長の佐川三千男(さがわ・みちお)社員が、厚生労働省の「平成27年度 卓越した技能者(現代の名工)」に選出され、11月9日、都内で三ッ林裕巳厚生労働大臣政務官から表彰状と卓越技能章などが授与されました。

「卓越した技能者(現代の名工)」は、厚生労働省が広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、もって技能者の地位および技能水準の向上を図ることを目的として、毎年、我が国最高水準の技能を有し、他の技能者の模範たるにふさわしい卓越した技能者の方々を選出し表彰する制度です。

佐川社員は「特定非営利活動法人 高度情報通信推進協議会」からの推薦を受け、選考の結果、情報配線施工(電話工事などの電気通信工事)に永年従事し、卓越した技能で通信工事の品質確保に大きく貢献したことや、永年の経験と豊富な知識を活かし後進技能者の育成を行うとともに、指導者育成にも尽力していることが評価され、「卓越した技能者」に選出されたものです。

当社では、技術者育成の中核拠点として埼玉県和光市に「中央技術研修センタ」を開設し、社員に対し情報通信ネットワーク構築に関する各種技術研修を実施していますが、佐川社員は同センタの所長として、長年培った技能や知識、経験を活かして、社員ならびに指導者の育成に取り組んでおり、その取り組みは2年に一度開催される「技能五輪国際大会<sup>\*</sup>」の情報ネットワーク施工職種において、社員が4大会連続で金メダルを獲得するなどの大きな成果を挙げています。

当社では、今後もさらなる技術力の強化・向上および人材育成を図り、社会に貢献していきたいと考えています。

### ※ 技能五輪国際大会

…各国の若者が国際的に技能を競うことにより、参加国の職業訓練の振興と技能水準の向上等を図るとともに、青年技能労働者(満22歳以下)の国際交流と親善を目的に2年に1度開催される大会で、今年8月にブラジル・サンパウロで開催された第43回大会には、50職種に62\*カ国・地域から1,217\*名が参加しています。\*大会前の公式発表  
当社社員は第38回大会から第41回大会まで「情報ネットワーク施工」職種に出場し、いずれも金メダルを獲得しています。

### ● 佐川三千男社員コメント

「このたびは、このような名誉ある賞を頂きまして大変光栄に思っております。ただただ嬉しさの余り言葉が出てきません、というのが率直な感想です。また、このたびの受賞にあたり関係各位様のご支援を賜ったこと、感謝申し上げます。今後は、当社理念である“技術力を培う・豊かさを求める・社会に貢献する”のもと、微力ながら後進の育成に携わり、会社の発展に貢献していければと思っております。」



写真は、表彰式を終えて

本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先  
株式会社 協和エクシオ

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-29-20 総務部 CSR・広報室

電話:03-5778-1075(直) FAX:03-5778-1228

担当:望月 政広